

同窓の絆強く 各高校が同窓会

関西支部が発足
延岡学園同窓会



卒業生が旧交を温めた第27回園秀会



和太鼓演奏などのアトラクションもあった(園秀会)



卒業生約500人が出席し、にぎわった第31回東雲会

1/4

延岡学園高校同窓会「第27回園秀会」が9月28日、延岡市川原崎町のガーデンヘルズ延岡で開かれた。歴代の卒業生や学校関係者約80人が集まり、旧交を温めた。同実行委員会丸岡博也実行委員長(主権)は「今年テーマは『令和になっても出会いの奇跡』(O18れいわ)元年の始まりだ」。総会に続いて行われた懇親会では、木佐實浩司会長が、関西支部立ち上げの計画を紹介し、「新たな時代の再編け」となった本年、会員数は全国で1万4200人に超えた。地元延岡が団結して関西地区を盛り上げよう。

来賓の佐々木雅彦延岡学園理事長は、女子バレーボールの新鍋理沙選手ら同校卒の東京五輪有力候補選手に触れて活躍を祈りながら「精進を重ね、卒業生の皆さまが誇れる母校にしてきた」とあいさつした。

出席者は、柳田光寛校長の首頭で乾杯して歓談へ。延岡市を拠点に活動するザガリトビナスのヘリダンスや和太鼓道場巴藝の演奏もあり、会場を盛

19日、福岡星遊会(延岡西高会)

西日本エリアの卒業生に参加呼び掛け

集え、星の子。延岡西高同窓会福岡支部の「第9回福岡星遊会」(鈴木康文支部長・8回生)が10月4日(土)から、福岡市中央区のアークホテルロイヤル福岡天神で開催される。福岡近郊在住の同窓生の参加を呼び掛けている。

福岡支部は2011年11月、関東、東海、信越、西日本に続き5

1/4

2500人が集う
延岡東・星雲会
延岡星雲高校(前身)の延岡東高校の同窓会「第31回東雲会」は9月29日、延岡市相屋町のエンシティホテル延岡で開かれた。テーマは「令和元年〜新たに始まる伝統〜」。市内外から卒業生や恩師ら約2500人が集まった。

実行委員会長の山本亮二さん(延岡東高23回生)が「先輩が築き上げた伝統を守り、東雲会を令和に引き継ぎたい」。延岡星雲高校の藤本格校長は「社会をたくましく生き抜く子どもを育てたい。先輩が誇れる学校にしたい」と

あいさつした。延岡東・延岡星雲高校同窓会の福良剛会長は「乾杯の首頭で開宴すると、久しぶりに会う同級生同士や先輩・後輩同士で話が弾んだ。紙を細くちぎって長巻を織りゲーム、10万円の商品券や家電製品が当たる抽選会など、各種アトラクションも会場を盛り上げた。

会場いっぱいにはびかり出席者全員でほんのりと踊りを楽しんだ後は、次の実行委員会を担う24回生に校章と法被の引き継ぎ式。最後は元気に校歌斉唱と万歳を三唱し、卒業生と同窓会関係者の活躍と、学校の発展を願った。

市内の会社員で延岡東高校の同生の片井野洋二さん(50)は「35歳の時に同窓会幹事をしてから、15年ぶりの友人もいる。青春の思い出が詰まった高校時代を共有する仲間がいるのは楽しい」と笑顔だった。

タウン